

大規模ドキュメント配信システム

Ridoc GlobalScan

Version 2

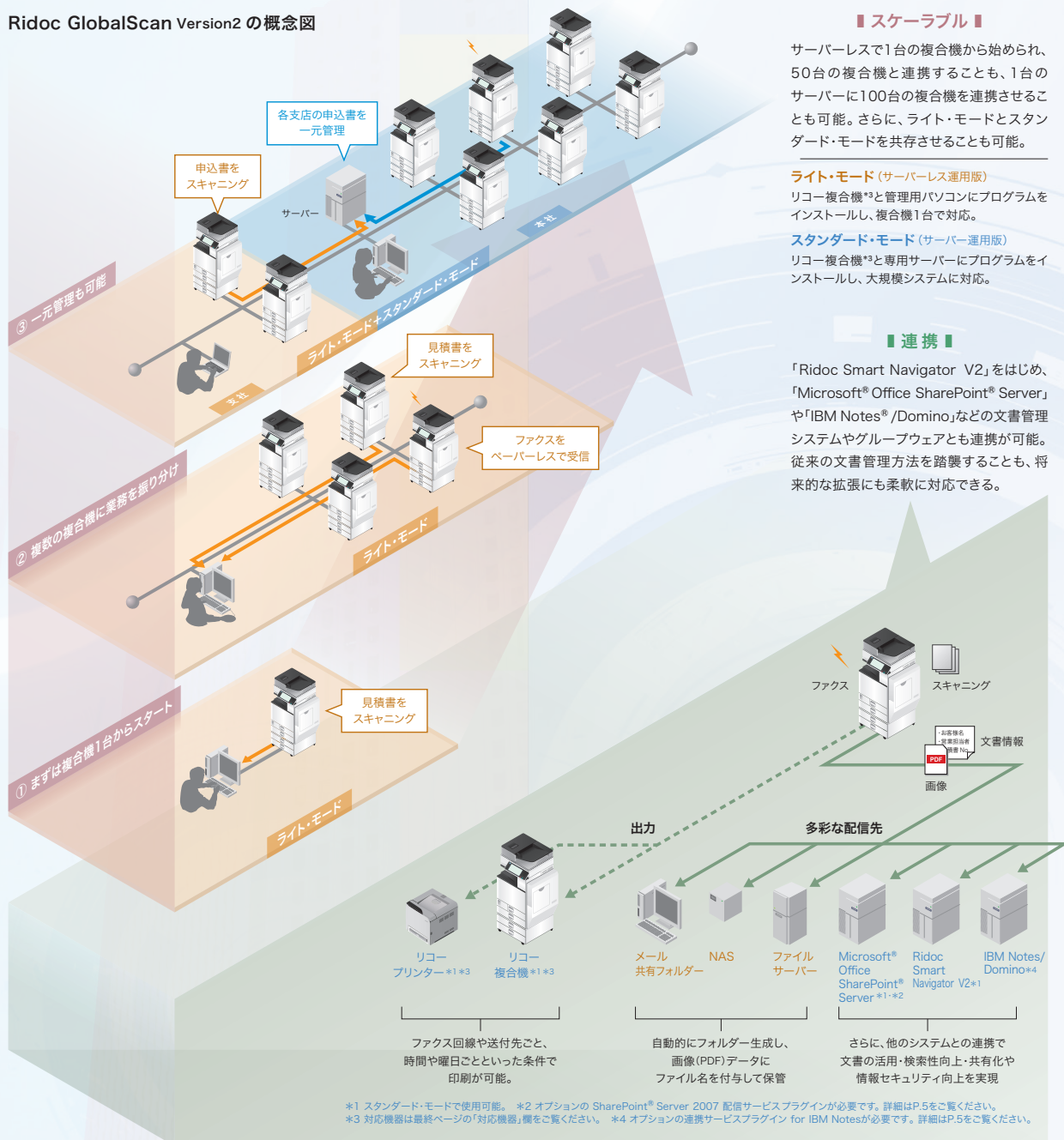
RICOH
imagine. change.



実は、あまり進んでいない紙文書の電子化。 Ridoc GlobalScan Version2なら、スキャン作業と その後の情報活用まで簡単・便利に行うことができます。

オフィスのIT化が当たり前のいま、業務の効率化を目指しすでに見積書などの帳票の電子化を試行したオフィスも少なくないようです。ただ、電子化とはいえスキャンの設定や保管作業は人手に頼る部分が多く煩雑。これが紙文書の電子化があまり定着していない原因のひとつです。そこで「Ridoc GlobalScan Version2」。紙文書の電子化がいち早く進んでいる米国を中心としたグローバル企業に導入され高い評価を得ている次世代のドキュメント配信ソリューションです。ユーザーはスキャンの設定や保管ルールを意識することなく、管理者は最小限の作業でスムーズな運用を実現できます。しかも「Ridoc GlobalScan Version2」は、サーバーレスでもサーバーを立てても利用でき、他のドキュメント管理システムとの連携もスムーズ。お客様の業務に合わせて自然にシステムを導入できます。

Ridoc GlobalScan Version2 の概念図



スキャニングする人、管理する人両方に「カンタン!」と実感していただけるように。
徹底してこだわったのは、シンプル&使いやすさです。

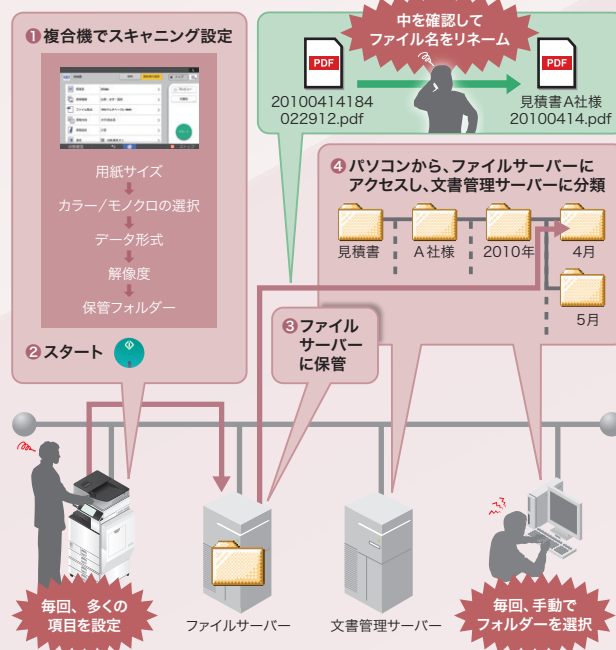
Before

ルールを決めて、電子化して、保管というワークフロー。
これがなかなか面倒。

従来は、複合機でのスキャニング設定や、スキャニング後のワークフローが煩雑。電子化した後の活用を意識した運用になっていないため、結局、電子化作業が定着しなかったり、電子化された情報が活用されていないケースが多かったようです。

【 文書管理の鉄則と課題 】

- 見積書や請求書、受領書など、定型業務で絶えず発生する紙文書のファイリングは、「ルールを守る」ことが重要。他のファイルに紛れてしまった書類は、見つけ出すことが困難です。
- ファイリングの担当者は「文書管理のルール」を常に意識しなければならないし、管理者は担当者が変わるたびにルールの徹底が必要。それでも人為的なミスが発生しないとは限りません。



After

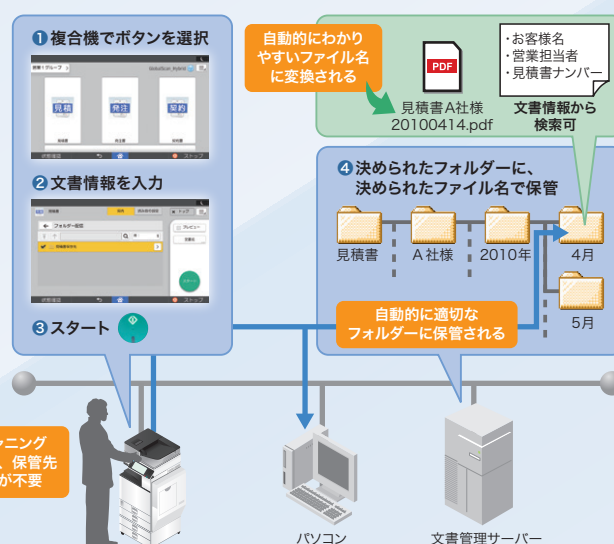
「Ridoc GlobalScan Version2」なら、
複合機のボタンを押すだけ。
スキャニング設定も保管ルールも意識する必要ありません。

●ユーザーは、複合機側の操作パネル上で「見積」「発注」などと記されたボタンを押し、スキャニング操作をするだけ。後は「Ridoc GlobalScan Version2」があらかじめ管理者が設定したルールに基づき、自動的に電子化して保管します。スキャニング設定や保管ルールを意識する必要はありません。

●整理して保管されていれば、必要なときに必要な情報の検索が可能。今まで進まなかった電子化を「Ridoc GlobalScan Version2」が一気に加速します。

関連する
文書情報を
入力するだけ

スキャニング
設定や、保管先
情報が不要



【すでにRidoc GlobalScan Version2をご導入されたお客様の声】

「大量に届くファクス受信文書を自動的に電子化し、
整理保存できるようになった。」

「社員はもちろん、派遣社員の方々でも簡単に利用でき、
オペレーションミスがなくなった。」

「営業所や支店などでIT管理者がいなくても、
簡単に設定しスキャニングできる。」

「組織の変化に合わせて、柔軟にシステム構築できる。」

「文書情報から検索できるため情報が活用できるようになった。」

シンプルな操作フロー

■ リコー複合機*での簡単操作が可能

「Ridoc GlobalScan Version2」は、“クイック&シンプルユーザーインターフェイス”のコンセプトで操作フローの簡略化や操作パネルの使いやすさを徹底的に追求。リコー複合機*の操作パネル1つひとつのボタンに一連の作業手順が

埋め込まれており、そのボタンを選べば自動的に一連の作業が完了します。また、お客様の業務形態や登録したい文書情報の項目によって、最適な操作フローで運用することができます。* 対応機器は最終ページの「対応機器」欄をご覧ください。

文書のフォルダー分け、リネームを簡単にしたいお客様へ

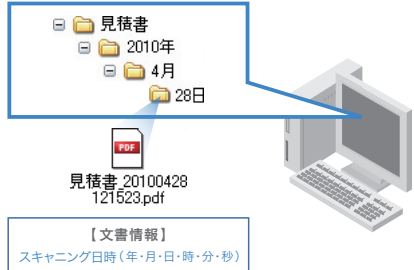
フォルダーを時系列で自動生成し、保管時のリネームも自動化！

① 操作パネルで、電子化する帳票のボタンを押す



② スタートボタンを押すだけ





【文書情報】
スキャン日時(年・月・日・時・分・秒)

さらに、細かくフォルダー分けして登録し、文書活用したいお客様へ

自動的にフォルダーを生成し、文書情報を付与して登録。検索・共有が容易に！

① 操作パネルで、電子化する帳票のボタンを押す



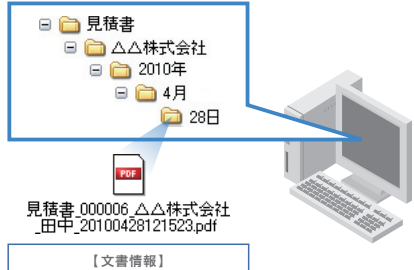
② 文書情報を、操作パネルのリストから選択するだけ



【文書情報】
お客様名
営業担当者
見積書No.

③ スタートボタンを押す





【文書情報】
スキャン日時(年・月・日・時・分・秒)
お客様名・営業担当者・見積書No.

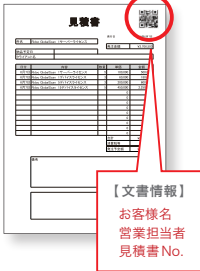
その上さらに ① 入力の手間をかけずに文書を業務で活用したいお客様へ

バーコードで、文書情報の入力～フォルダー振り分け・保管まで自動化し、業務フローも革新！

① 操作パネルで、電子化する帳票のボタンを押す



② 文書情報が記録されたバーコード付きの帳票をリコー複合機にセット



【文書情報】
お客様名
営業担当者
見積書No.

③ スタートボタンを押すだけ





【文書情報】
スキャン日時(年・月・日・時・分・秒)
お客様名・営業担当者・見積書No.

* オプションのバーコード認識フィルタープラグインが必要。詳しくは5ページをご覧ください。

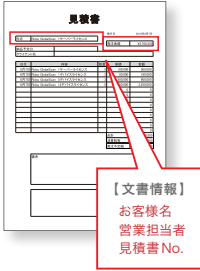
その上さらに ② バーコードなしの帳票を電子化して活用したいお客様へ

領域指定OCRで、あらかじめ指定した範囲の顧客名や商品名、個数などの文書情報を自動登録して、業務を効率化！

① 操作パネルで、電子化する帳票のボタンを押す



② OCR読込領域が指定されている帳票をリコー複合機にセット



【文書情報】
お客様名
営業担当者
見積書No.

③ スタートボタンを押すだけ





【文書情報】
スキャン日時(年・月・日・時・分・秒)
お客様名・営業担当者・見積書No.

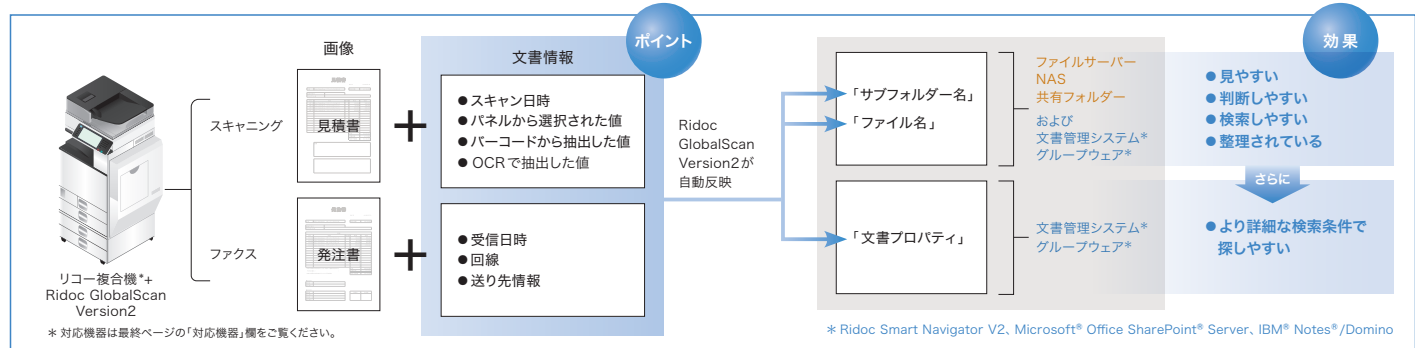
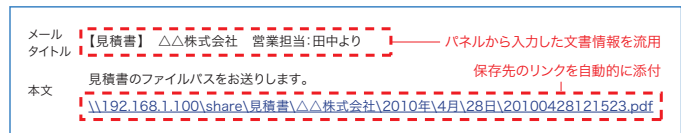
* オプションの領域指定OCRプラグインが必要。詳しくは5ページをご覧ください。

文書情報の自動抽出

■ 文書情報を自動抽出・データに反映し、文書の活用を促進

スキャニングやファクス受信した帳票の文書情報を、「Ridoc GlobalScan Version2」が自動的に抽出。サブフォルダー名・ファイル名をデータに反映し、フォルダーやファイルサーバーなどでの整理・検索などを容易にします。また、配信された文書のファイルパス（保存場所）をメールに自動的に添付。受信したユー

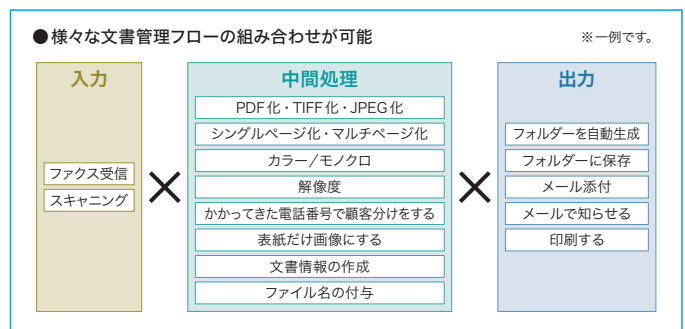
ザーは、ファイルパスをクリックして速やかに保存された文書を閲覧できます。



カスタマイズも容易

■ 文書管理フローの設定もドラッグ&ドロップで簡単

お客様の状況に合わせて様々な文書管理フローに対応できます。例えば、条件分岐を時間帯で行い「勤務時間中に受けたファクス文書は所定のフォルダーに保存して印刷する。勤務時間外に受けたファクス文書は、所定のフォルダーに保存すると同時に担当者にメール配信する」という設定も可能です。



■ 機器の一括管理

1台のRidoc GlobalScan Serverで紙文書をスキャンするリコー複合機*を最大100台まで設定・管理できます。

* 対応機器は最終ページの「対応機器」欄をご覧ください。

 ボタンの表示のカスタマイズが可能

お客様ごとに、使いやすいようにボタン表示をカスタマイズできます。例えば、「スキャンング配信」のボタンに見積書や発注書などの帳票イメージを表示させることが可能です。さらに、ボタンの配置や大きさなども容易に設定でき、誰もが分かりやすくスムーズに操作できる環境を実現できます。



■ サーバー運用

サーバーを利用する場合、さまざまな配信処理を、「Ridoc GlobalScan Version2」をインストールした専用サーバーで実行します。紙文書のスキャン時の画像補正やPDF変換などのフィルター*、さまざまなファイル形式（TIFF、BMP、PNG、GIF、PDF、DCX、JPEGなど）への対応、追加オプションなどの機能が活用できます。 *「画像補正フィルター」：天地識別、傾き補正が可能。*「PDF変換フィルター」：テキスト付きPDFが可能。

ドキュメント管理システムとの連携

文書管理システム「Ridoc Smart Navigator V2」への配信

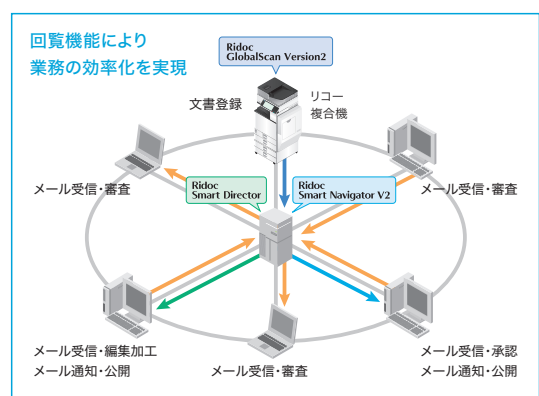
リコー複合機*の操作パネルで入力した文書情報（お客様名、営業担当者、見積書No.）を文書管理システム「Ridoc Smart Navigator V2」の文書タイプ、文書情報に反映させることが可能。また、サムネイル表示、高度なアクセス権設定、全文検索などの多彩な文書管理機能で利用可能です。

* 対応機器は最終ページの「対応機器」欄をご覧ください。

* 対応機器は最終ページの「対応機器」欄をご覧ください。

■ 文書処理システム「Ridoc Smart Director」への配信

「Ridoc GlobalScan Version2」から配信されたファクス受信文書を「Ridoc Smart Director」のおしごとブラウザーで開き、文書プロパティの入力、返信、保管まで可能。すぐに使えるペーパーレス・ファクスシステムを構築できます。また、図面の電子化～保管がスムーズに処理できる文書管理システムも実現可能です。



Ridoc GlobalScan

連携サービスプラグイン for IBM Notes

標準価格 200,000円(消費税別)

生産性を追求し、情報資産活用を促進

メッセージングおよびコラボレーションを活性化し、組織としての生産性を追及するグループウェアIBM® Lotus Notes®/Domino 8、IBM Lotus Notes/Domino 8.5またはIBM Notes /Domino 9.0との連携が可能。IBM Notes/Dominoを利用したメール配信サービスと、Notesデータベースへの配信サービスの2つの配信サービスを提供致します。

※ご利用にはIBM NotesクライアントをRidoc GlobalScan Serverに導入頂く必要があります。

Ridoc GlobalScan

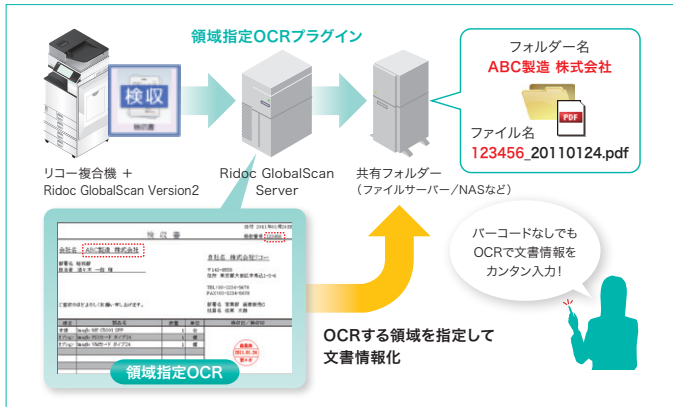
領域指定 OCR プラグイン

標準価格 100,000円(消費税別)

バーコードのない紙文書の電子化も容易

帳票の任意の領域をあらかじめ指定しておき、OCRで文書情報を自動入力可能。しかも、複数の領域を指定することができるため、文書情報をファイル名、フォルダー名などに活用できます。さらに、別売の『Ridoc GlobalScan 領域指定 OCR ファイル自動入力追加プラグイン』を追加導入することで、非対応機種、他社機、専用スキャナーからの入力にも対応します。

※別途、ファイル自動入力プラグインが必要となります。



Ridoc GlobalScan

バーコード認識フィルタープラグイン

標準価格 200,000円(消費税別)

バーコード認識情報を「Ridoc GlobalScan Version2」での配信に活用

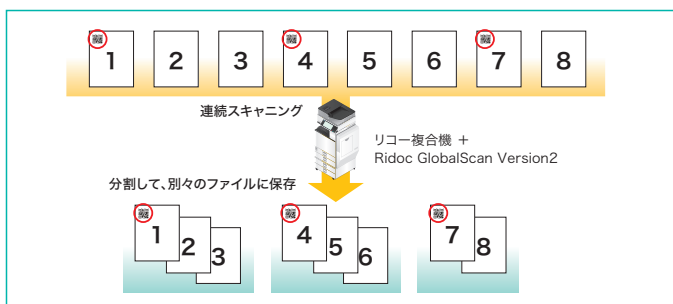
帳票に印刷されたバーコード認識情報を、文書プロパティの自動登録や配信先の自動振り分けに利用できます。1次元、2次元どちらのバーコードも認識でき、業務での活用の幅が広がります。

1次元バーコード	Code39、Code128、EAN8、EAN13、Inteleaved2of5、NW 7
2次元バーコード	PDF417、DataMatrix、QR



JOB 分割の仕切紙として利用が可能

例えば、案件ごとに枚数が異なる契約書をバーコードを付与したカバーシートと一緒にスキャンすることで、一度に電子化することができます。



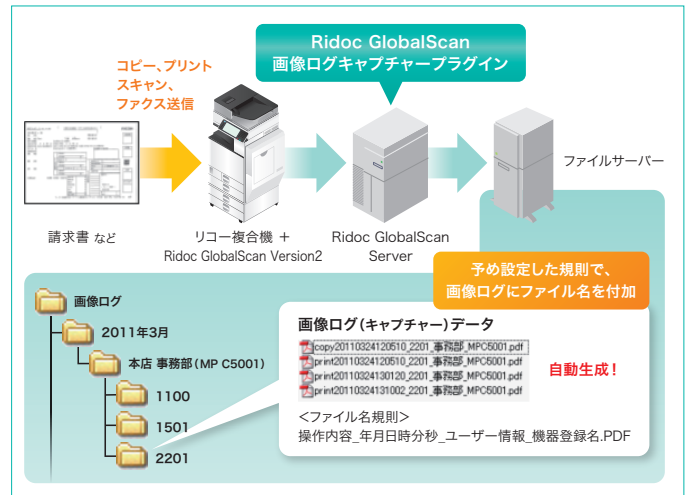
Ridoc GlobalScan

画像ログキャプチャープラグイン

標準価格 200,000円(消費税別)

画像データをログとして保存可能

複合機によりコピー、プリント、スキャン、ファクス送信した紙文書をキャプチャーし画像ログとして保管可能です。この画像ログは、操作内容、日時、ユーザー情報などの管理情報と共にファイルサーバーが自動的に収集して蓄積します。この管理体制を告知することで、ユーザーの紙文書の管理意識を高め、不正な紙文書の利用を抑止できます。



Ridoc GlobalScan

ファイル自動入力プラグイン

標準価格 200,000円(消費税別)

フォルダー監視により、さまざまな機器のデータに対応

「Ridoc GlobalScan Version2」の専用サーバーが、特定フォルダーを定期的に監視。ファイルがある場合は自動で引き取り、メール配信やフォルダー配信が可能になります。これにより、「Ridoc GlobalScan Version2」に対応していない複合機やスキャナーなどからのファクス受信文書やスキャン文書を、特定フォルダーに出力することで、「Ridoc GlobalScan Version2」の配信フローにのせることができます。

※ロードバランス機能、フェイルオーバー機能との併用はできません。

Ridoc GlobalScan SharePoint Server 2007

配信サービス プラグイン

標準価格 150,000円(消費税別)

効率的な情報資産活用を促進

組織内外の情報管理およびコラボレーションを活性化する包括的な情報活用サーバー Microsoft SharePoint Server 2013、Microsoft SharePoint Foundation 2013、Microsoft SharePoint Server 2010、Microsoft SharePoint Foundation 2010、Microsoft Office SharePoint Server 2007との連携が可能。「Ridoc GlobalScan Version2」で配信した画像データと文書情報を、コンテンツ管理、コラボレーション、検索などの多彩な機能で活用できます。

Ridoc GlobalScan Kerberos

配信オプション

標準価格 200,000円(消費税別)

配信時のセキュリティを向上

配信時のセキュリティを高めるため、Active Directory®で採用された新しい認証方式であるKerberosチケットを利用できます。設定により、Kerberosチケットだけを使用する場合、Kerberosチケットを優先する場合の運用が可能です。

例えば、こんな活用法で、お客様の業務改善をサポートします。

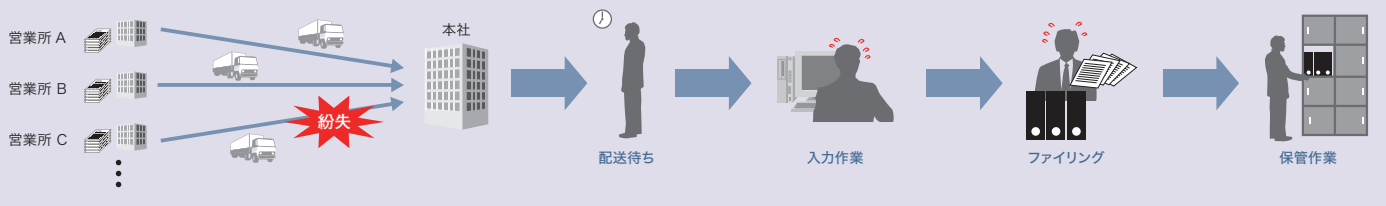
Case1

【業種】大手金融業、大手チェーン展開の流通・店舗のお客様 【帳票】申込書/営業日報/クレーム報告書

お困りごと

- ファクスや社内便で文書のやりとりをしているため、通信費や送料などのコスト削減が思うように進まない。
- 誤送信や紛失による情報漏えいのリスクがつねにある。
- 場所によって文書が届くまで時間差があり、次工程に影響が出る。

●従来の業務の流れ（社内便で文書のやりとりを行なっている場合）



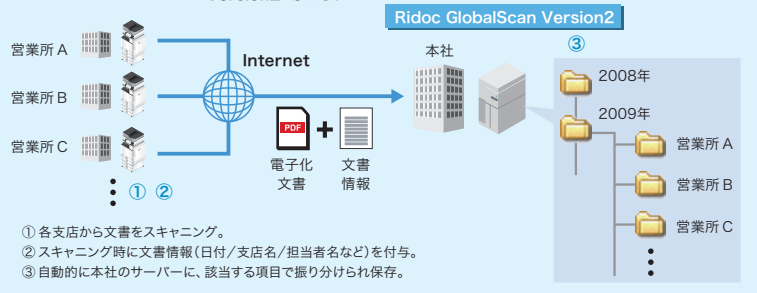
解決

リコー複合機*で文書をスキャンする際に、文書情報の入力項目や配信先をあらかじめ設定した操作画面で簡単に行なえます。

* 対応機器は最終ページの「対応機器」欄をご覧ください。

- ◎**即時性**：ネットワーク利用によりスピーディーに情報伝達が可能
- ◎**セキュリティ対策**：紛失による外部への情報漏えいを抑止
- ◎**コスト削減**：配送費、用紙代などを削減可能
- ◎**作業負担軽減**：登録/入力作業やファイリングの負担を軽減

●Ridoc GlobalScan Version2 導入後



Case2

【業務】貨物輸送サービス業、メンテナンスサービス業などのお客様 【帳票】受領書/メンテナンス作業報告書など

お困りごと

- お客様の捺印済みの帳票を業務担当者が1枚ずつ確認するのに時間がかかる。
- 基幹システムへ、人手で作業完了の入力を行うため、手間とコスト(人件費)がかかる。
- 現場の担当者やお客様からの問い合わせ等に迅速な回答が行えない。

●従来の業務の流れ（受領書の処理を人手に頼っている場合）



解決

帳票に印刷されたバーコードの情報を、スキャン後の保存先や作業ステータスの自動変更などに活用できるため、作業効率アップとコスト削減を実現します。

- ◎**作業負担軽減**：帳票の確認、入力、保管などの作業を軽減
- ◎**コスト削減**：人員削減によるコスト削減
- ◎**スピードアップ**：業務の効率化、問い合わせへの迅速な対応

●Ridoc GlobalScan Version2 導入後

